

- 1P 仙台港で「てんりゅう」艦艇広報
優秀広報表彰～板橋広報官が陸上幕僚長褒賞～
令和3年度宮城地方協力本部長 感謝状受賞者
- 2P 宮城地本広報大使に4名を委嘱
梶原総監初視察受
令和4年度防衛モニター囀伝達式
宮城県内駐屯地朝礼において隊員自主募集等の協力依頼
令和4年度募集相談員委嘱
- 3P 令和4年度予備自衛官補辞令書交付式
令和4年度定年制インターンシップ
予備自衛官招集訓練（5日間）を支援～2コ駐屯地で同時期に実施～
東北大学において募集課長による防衛講話を開催
任期制退職予定隊員等による即応予備自衛官雇用企業研修
- 4P 広報ルームで写真展開催
令和4年度自衛官等採用案内
人事



みやぎ自衛隊まさむね君

令和4年〈30号〉

発行所：自衛隊宮城地方協力本部
編集：募集課 広報班
仙台市宮城野区五輪1-3-15
仙台第3合同庁舎内
電話：022-295-2612

詳しくはWebで!! 宮城地本 検索

・ 仙台港で「てんりゅう」艦艇広報



7月9日及び10日の2日間、仙台港において海上自衛隊訓練支援艦「てんりゅう」の協力を得て艦艇広報を実施した。「てんりゅう」の仙台港への来港は令和3年度に引き続き2回目となる。見学者は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として人数を募集対象者等約300名と一般公募の20名に限定して実施した。初日は時折雨が降るあいにくの天候であったが、入港歓迎行事においては、航空自衛隊中部航空音楽隊（浜松）による歓迎の演奏が行われ、更に第22即応機動連隊（多賀城）の支援を受けた16式機動戦闘車等の装備車両の展示、VR体験ができる募集ブースを展開し広報を実施した。

2日間の特別公開では「てんりゅう」艦長自らが来場者の皆さんに説明を行うなど、乗員達による丁寧な案内に来場者は熱心に耳を傾け、また、艦や乗員との写真撮影など心から艦艇広報を楽しまれ、自衛隊への理解を更に深めていただいた。



- 【自衛官募集功労】**
- 白石市 様 団体
松島町 様 団体
仙台市立蒲町中学校 様 団体
宮城県 様 団体
石巻商業高等学校 様 団体
宮城県 様 団体
柴田農林高等学校 様 団体
宮城学院女子大学 様 団体
学校法人仙台育英学園 様 団体
登米学習センター 様 個人
及川長五郎 様 個人
- 栗原市役所 総務課長補佐兼総務係長 阿部 慶太 様 個人
学校法人 古川学園高等学校 進路指導部長 赤坂 千寿 様 個人
名掛丁商店街 振興組合事務局長 山谷 郁夫 様 個人
北上セミナー 塾長 佐々木伸一 様 個人
仙台市泉区募集相談員 小坂 隆司 様 個人

- 【就職支援功労】**
- 東北工業大学工学部 情報通信工学科 教授 木戸 博 様 個人
株式会社 エイジエック 仙台雇用開発センター 様 団体
西尾レントオール 株式会社 様 団体
東北営業部 株式会社 様 団体
日本アルコール物流 株式会社 様 団体
- 【予備自衛官等雇用功労】**
- 三陸輸送株式会社 様 団体
東北三和銅器 株式会社 様 団体

優秀広報官表彰 ～板橋広報官が 陸上幕僚長褒賞～



本部長より第3級賞詞の伝達



第4級賞詞：工藤広報官

陸上幕僚長褒賞・第3級賞詞：板橋広報官

令和3年度優秀広報官表彰として、大河原地域事務所板橋陸曹長が、コロナ禍による厳しい募集環境にあっても、柔軟かつ的確に募集活動を行い、宮城地本の募集目標達成に大きく貢献した功績が評価され、7月28日付で陸上幕僚長褒賞を授与された。

板橋陸曹長は「募集の重責を深く認識し、一人でも多くの人材の獲得に努め、今後も、対象者には親身な対応を心掛け、不安事項が少しでもなくなるよう自分の経験や知識を伝えたいと思います。また、入隊した子たちに負けないよう自分の任務に邁進していきたいです」と今後の抱負を述べた。

また、方面総監より優秀広報官として板橋陸曹長が陸上幕僚長褒賞に続き第3級賞詞、石巻地域事務所工藤1空曹が第4級賞詞を授与され、本部長から伝達された。

宮城地本広報大使に

4名を委嘱

4月15日、仙台第3合同庁舎において「令和4年度広報大使委嘱状贈呈式」を実施し、宮城県内の基地及び駐屯地の隊員4名を新たに「宮城地本広報大使」に委嘱した。

現場で活躍する広報大使の4名（黒木3陸曹（第416会計隊・船岡）、根城3陸曹（第309輸送中隊・霞目）、三浦陸士長（第102指揮所通信大隊・仙台）、高橋空士長（第4航空団基地業務群本部・松島）は、広報イベントや就職ガイダンス及びSNS等を通じて、特に

同世代である若年層へ向け、自衛隊の魅力を伝えていく。活躍の場として、陸上自衛隊を舞台としたドラマ「テッパチ！」（フジテレビ系列）放映にあたり、仙台放送による番組CM撮影に協力し、参加した2人は洗練とした姿を見せた。また、各種広報イベントでも積極的に活動し、イベント参加者と交流を深めている。

今後も広報大使の活躍により、自衛隊に興味を持って貰えるような広報活動を積極的に展開していく。



梶原総監初度視察受

6月13日、東北方面総監梶原陸将の初度視察を受察した。視察は、記念撮影、幹部挨拶に引き続き、状況報告及び各課事務室の施設巡視を実施した。幹部及び准曹との懇談においては、積極的に意見が交わされ、総監は現場隊員の意見に熱心に耳を傾けられた。



訓示において総監より「今年度も新型コロナウイルス感染症の影響は継続しており、募集、援護及び予備自衛官等業務を巡る環境は依然として厳しいが、あらゆる課題を克服して各業務の目標達成を目指してもらいたい」との激励の言葉を戴いた。

本視察の成果を踏まえ、地本業務が「第一線」であるとの意識を常に保持し、「任務第二」「明るく、楽しく」部員一丸となって目標達成に向け奮励努力する所存である。



令和4年度 防衛モニター委嘱状伝達式

宮城地方協力本部は4月16日、令和4年度防衛モニター委嘱状伝達式を実施した。防衛モニター制度は、我が国の防衛及び自衛隊に関する国民一般の方の意見または、要望などをお聴きし、今後の諸政策の資とすることを目的として任期は2年。今年度は公募1名を含め新規2名（学生・和泉快飛さん、無職・瀬戸一雄さん）継続3名（事務職・佐々木あゆみさん、会社員・伊藤清さん、技能技術・千場幸子さん）計5名。

今年度は霞目駐屯地において新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を万全にし、航空機体験搭乗と併せ、委嘱状伝達式を行った。諸政策の改善の資となる貴重なご意見を頂きながら防衛モニターの皆様との連携の強化に努めていく。



宮城県内駐屯地朝礼において 隊員自主募集等の協力依頼

諏訪本部長は4月1日及び7日、船岡駐屯地、大和駐屯地において隊員自主募集等の協力依頼を行った。隊員自主募集は、少子化などの社会環境の変化に伴い、自衛隊を取り巻く自衛官採用の環境が極めて厳しい状況にある中で、部隊等で勤務する隊員が主体的に募集対象者の情報を収集し、地方協力本部に情報提供する活動のことで、年度当初に際し、本部長自ら駐屯地の隊員に対し募集情報提供を呼びかけた。

更に5月10日には霞目駐屯地、11日仙台駐屯地、12日反町分屯地及び6月1日多賀城駐屯地の朝礼の場においても協力依頼を実施。隊員自主募集の理解促進に向け更なる情報提供の依頼を行った。



令和4年度募集 相談員委嘱

自衛隊宮城地方協力本部は宮城県内の7市3町1村において自衛官募集相談員に対して各市町村長との連名で、新規委嘱者及び更新委嘱者合わせて39名の方々に、委嘱状を交付した。

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、委嘱式を自粛する自治体もあり、実際に委嘱式を実施した自治体は5市2町1村で他の2市1町は委嘱状の交付のみとなった。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各種活動等に制約はあるものの、自衛官募集相談員の方々とともに力を合わせて地域に根ざした募集活動を実施していききたい。

今年度委嘱状を交付した自治体の内訳は左記のとおり
仙台市18名（内、新規委嘱者1名、名取市5名、大崎市4名、塩竈市2名、多賀城市2名、登米市2名、気仙沼市1名、南三陸町2名、色麻町1名、大郷町1名、大衡村1名）



令和4年度 予備自衛官補 辞令書交付式

予備自衛官課は7月3日、仙台第4合同庁舎において、令和4年度予備自衛官補辞令書交付式を実施した。

7月1日付採用となった25名のうち、予備自補（一般）12名、予備自補（技能）5名が辞令書交付式に臨んだ。

阿部予備自補の号令で本部長への敬礼に続き、一般及び技能それぞれ代表者に本部長から辞令書が手渡された後、阿部予備自補が宣誓文を代表して読み上げた。続いて本部長が「予備自衛官への期待値は高まっております。訓練参加により予備自衛官・即応予備自衛官に任用することを期待するとともに、皆さん自身が予備自補制度を学校や職場で広めてもらいたい」と訓示した。

予備自衛官補から予備自衛官及び即応予備自衛官に任用された2名の「先輩」との意見交換の場を設けることで不安感の軽減と訓練参加意欲の向上を図った。

参加者からは「ウクライナ情勢を見て予備自衛官制度に関心をもって志願した」「体力にも自信があるので自分の技能を役立てたい」「先輩予備自衛官の方から貴重な話を聞けた」等の声が聞かれた。

まずは初回訓練への参加をしっかりとサポートして、継続的な訓練参加につなげていきたい。



周本即応予備士長による説明



丸山予備2曹による説明

令和4年度定年制インターンシップ

援護課は6月2日から同月21日までの間、定年制インターンシップ（企業研修）を実施した。

この事業は若年定年退職予定隊員に対し、企業理解の促進と、今後の職業訓練において、真に必要な資格課目の選択の資とさせるため実施している。

訪問した企業は、建設業、製造業、運輸業、サービス業の多業種にわたり、各企業の事業所や作業現場、使用車両等を実地に見ることができ、企業理念の説明や社員及び自衛隊OBとの懇談を通じて、企業は利潤追求のためだけでなく、地域社会への貢献や興隆にあることを実感させていた。

参加者からは「企業への理解が深まった」「是非、この会社で働きたいと感じた」「再就職に必要な資格が明確になった」との感想が聞かれた。

定年退職までの限られた期間を計画的かつ積極的に活動し、退職後の第2の人生を具体的にイメージする良い動機づけになった。

今後この事業を継続し、退職自衛官が自衛隊で培った技術や知識を社会に還元できる企業選択の一助となるよう受け入れ企業の拡大及び退職自衛官の有用性を様々な機会を通じて周知して行きたい。



【研修先企業】
協業組合 仙台東洋物産株式会社 様
西尾レントオール株式会社 様
東北ニチレイ工業株式会社 様
宮城りんかいアスコン株式会社 様
塩釜港船舶給水株式会社 様
カメイ物流サービス株式会社 様
アルプスビジネスクリエーション株式会社 様
有限会社千田清輝株式会社 様
東北アクセス株式会社 様

東北大学において募集課長による防衛講話を開催

仙台募集案内所は6月15日、東北大学川内キャンパス内において、募集課長（松下1陸佐）を講師に防衛講話を開催した。これは、東北大学学生会（課外サークル）戦史研究会からの依頼に基づいて実施されたもので、募集課長は、所属する学生に向けて、防衛省・自衛隊の安全保障協力推進のための取り組み、前段では、令和3年度版防衛白書パンフレットを用いて「わが国の安全保障と防衛に関する政策」について説明。「安全保障協力」の現状を防衛省記録動画の視聴を交えて解説した上で安全保障協力推進のための取り組みとして、自身が統合幕僚監部防衛交流班員として経験した事例を画像を交えスライドで紹介した。

後段では、隣国である韓国との信頼醸成の可能性について、論文（「日韓防衛交流の進展と停滞―信頼醸成措置の可能性と限界―」）を執筆した経験から解説し、安全保障協力の意義・重要性

を伝えた上で、自衛官として国際的な活動に従事することで、日本及び世界の平和と安定に寄与できることや自衛官としての知識・経験をもちに研究が可能なことを参加した学生にアピールした。

講演後、諏訪本部長、松下募集課長、戸島募集案内所長及び那須募集班長との意見交換では、学生から「世界的な新型コロナウイルス感染症の蔓延により安全保障協力の活動にはどのような影響があったのか」「能力構築支援について具体的に聞かせてほしい」等、昨今の社会・世界情勢を踏まえた高次元な質問が数多く挙げられ、自衛隊のグローバルな活動への関心の高さを窺うことができた。

引き続き大学等における講話等の機会を通じて自衛隊の幅広い活動を紹介するとともに幹部自衛官という職の魅力やPRする企画を多く作ることができるよう学校等との関係構築に取り組んでいく。



募集課長による講話



意見交換

予備自衛官招集訓練（5日間）を支援 2コ駐屯地で同時期に実施

予備自衛官課は6月2日から6日までの間、東北方面後方支援隊（隊長 村上1陸佐）及び第301水際障害中隊（隊長 磯部1陸尉）が、それぞれ担任する予備自衛官招集訓練（5日間）を支援した。

新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すため、訓練出頭の前2週間からの健康観察の実施を依頼するとともに、訓練担任部隊及び予備自衛官の出頭調整や雇用企業の理解を得て、仙台駐屯地に計116名、船岡



駐屯地警備訓練（仙台）



救急法訓練（仙台）



小銃射撃予習（船岡）



即自隊員の体験談を聞く任期制隊員



工場の見学

【訪問企業名】
株式会社奥羽木工所 様（仙台市宮城野区）
株式会社丸運トランスポート 様（七ヶ浜町）
東日本東北支店 様（七ヶ浜町）
東軌工業株式会社 様（利府町）
東洋ワークセキュリティ株式会社 様（仙台市青葉区）
東北三和銅器株式会社 様（柴田町）

任期制退職予定隊員等による 即応予備自衛官雇用企業研修

予備自衛官課は8月2日及び4日、任期制退職予定隊員等による即応予備自衛官雇用企業研修を行った。

本研修は、2年以内に退職予定の任期制隊員等が、即自雇用企業を研修し、就職と即応予備自衛官の両立に対する不安感を除去し、部隊等の即応予備自衛官志願者の確保を支援するものである。即自雇用企業5社の協力を得て宮城県内所在部隊から3名が参加した。

研修では、企業の業務内容、訓練招集への対応、即自に対する

る処遇等について丁寧な説明を受け、先輩即応予備自衛官から近況を聞く等、非常に貴重なものとなった。

参加した隊員は、企業担当者から説明を受けるとともに、先輩即応予備自衛官の体験談に熱心に耳を傾ける等、就職と即応予備自衛官の両立について理解を深めていた。

今後も、即自雇用企業と連携を図り、即応予備自衛官制度に対する更なるご理解を頂くとともに、即自志願意識の高揚、訓練出頭環境の維持等に努めていく。

広報ルームで写真展開催

募集課は3月26日から4月10日まで、仙台駅東口募集案内所内「広報ルーム」において、写真展「ミライへ翔ける」を開催した。

この写真展は、専門学校日本デザイン学院写真映像科学生の航空自衛隊松島基地における撮影実習の成果を発表の場として、若い感性が溢れる作品を広く一般の方に見ていただくことを目的に開催された。

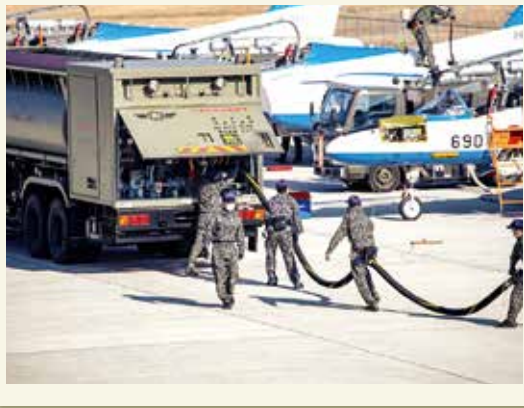
展示された作品は、晴天の空を背景にスモークをたいて飛行するブルーインパルスのほか、飛行前のパイロット、地上で勤務する整備員の様子など、学生各自の視点で捉えられ、訪れた来場者にその場にいるかのような臨場感を感じさせた。

実習に参加した学生からは「憧れのブルーインパルスを間近に撮影できて良かった」「こういう人たちが日本を守っているのだと実感した」などの感想が寄せられた。



写真展開催の様子

展示作品



撮影実習風景



松島基地における撮影実習

令和4年度自衛官等採用案内

航空学生

試験日 (1次) 9月19日(月)
(2次) 10月15日(土)～20日(木)
(3次海) 11月18日(金)～12月14日(水)
(3次空) 11月12日(土)～12月15日(木)

受付締切 9月8日(木)

一般曹候補生

試験日 (1次) 9月16日(金)～18日(日)
(2次) 10月8日(土)～23日(日)
※いずれか1日を指定されます。

受付締切 9月5日(月)

自衛官候補生

試験日 受付時にお知らせします
受付締切 年間を通じて行っております

防衛大学校学生

試験日 (推薦) 9月24日(土)、25日(日)
(総合選抜) (1次) 9月24日(土)
(2次) 10月29日(土)・30日(日)

受付締切 9月9日(金)

試験日 (一般) (1次) 11月5日(土)・6日(日)
(2次) 12月6日(火)～10日(土)

受付締切 10月26日(水)

防衛医科大学校医学科学生

試験日 (1次) 10月22日(土)
(2次) 12月14日(水)～16日(金)

受付締切 10月12日(水)

防衛医科大学校看護学科学生(自衛官候補看護学生)

試験日 (1次) 10月15日(土)
(2次) 11月26日(土)・27日(日)

受付締切 10月5日(水)

陸上自衛隊高等工科大学生徒

試験日 (推薦) 1月5日(木)～1月7日(土)
※いずれか1日を指定されます。

受付締切 10月1日(土)～12月2日(金)

試験日 (一般) (1次) 1月14日(土)・15日(日)
(2次) 1月26日(木)～1月29日(日)
※いずれか1日を指定されます。

受付締切 10月1日(土)～1月6日(金)

貸費学生(技術)

試験日 12月3日(土)
受付締切 11月11日(金)

予備自衛官補(一般・技能)

試験日 9月25日(日)～10月10日(月)
受付締切 9月16日(金)

応募資格等については、最寄りの地域事務所まで



自衛官募集HP

人事

募集課 企画班 熊野 修一 小平学校教育部長(小平)へ
船岡地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
登米地域事務所 坂本 徹 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
登米地域事務所 坂本 徹 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
大和地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
多賀城地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
大崎地域事務所 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
名取地域事務所 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ

募集課 企画班 熊野 修一 小平学校教育部長(小平)へ
船岡地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
登米地域事務所 坂本 徹 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
登米地域事務所 坂本 徹 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
大和地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
多賀城地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
大崎地域事務所 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
名取地域事務所 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ

募集課 企画班 熊野 修一 小平学校教育部長(小平)へ
船岡地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
登米地域事務所 坂本 徹 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
登米地域事務所 坂本 徹 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
大和地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
多賀城地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
大崎地域事務所 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
名取地域事務所 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ

募集課 企画班 熊野 修一 小平学校教育部長(小平)へ
船岡地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
登米地域事務所 坂本 徹 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
登米地域事務所 坂本 徹 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
大和地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
多賀城地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
大崎地域事務所 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
名取地域事務所 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ

募集課 企画班 熊野 修一 小平学校教育部長(小平)へ
船岡地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
登米地域事務所 坂本 徹 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
登米地域事務所 坂本 徹 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
大和地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
多賀城地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
大崎地域事務所 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
名取地域事務所 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ

募集課 企画班 熊野 修一 小平学校教育部長(小平)へ
船岡地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
登米地域事務所 坂本 徹 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
登米地域事務所 坂本 徹 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
大和地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
多賀城地区援護センター長 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
大崎地域事務所 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ
名取地域事務所 大田 敬 大臣官房秘書課(市ヶ谷)へ

